

【DANCHI】なんでもありえる昭和の集合住宅。  
ウワサが転がる小宇宙。

# 団地

[監督] **阪本順治**  
×  
[主演] **藤山直美**

脚本: 阪本順治  
藤山直美 岸部一徳 大楠道代 石橋蓮司  
斎藤工 富浦智嗣  
竹内都子 濱田マリ 原田麻由 滝裕可里  
宅間孝行 小笠原弘晃  
三浦誠己 鷹赤兒



ダンナが床下に  
隠れてました!



日本アカデミー賞最優秀監督賞など数々の映画賞を受賞した「顔」の藤山直美と15年ぶりにタッグを組み、団地に越して来た夫婦にまつわる噂が引き起こす一大騒動を描く。  
昭和なおばさん夫婦と関西弁のやり取りと笑える世界...

シネマ会報 HP



制作総指揮: 木下直哉 プロデューサー: 武部由美子 監製: 佐藤和佳 音楽: 安川作 音楽プロデューサー: 津島圭一 撮影: 大塚亮 照明: 杉本崇 美術: 原田清生 録音: 尾崎聡 編集: 吉嶋信一  
スクリーン: 今村治子 装飾: 栗山愛 衣装: 岩崎文男 ヘアメイク: 小沼みどり VFXプロデューサー: 西尾健太郎 助監督: 小野寺昭洋 制作担当: 松田善一良  
制作・配給: キノフィルムズ k.ino film コラボ小説「漢方の効能」 丸尾雅野 著(単行本: ショートショート診療所) (収録) ©2016「団地」製作委員会 【2016年/日本/カラー/103分/ビスタサイズ/5.1ch】 danchi-movie.com

無料駐車場有ます

**4月19日(日) 穴吹学園ホール** (せとうち観光専門職短期大学内)

上映時間 ①10:30~12:13 ②14:00~15:43 (103分) ※30分前開場/全席自由 (旧高松テルサ)

ことでんバス(瀬戸大橋線) 瓦町~高松駅~ 三越前~せとうち観光(ホール前バス停)~三越前~高松駅~瓦町

浦生南行 9:40~ 9:51~ 9:56 ~ 10:08 瓦町行 14:06~14:16~14:22~14:33

浦生南行 13:13~13:24~ 13:29 ~13:40 瓦町行 16:56~17:06~17:12~17:23

主催: 高松シネマクラブ 087-835-2077 共催: 穴吹学園ホール(受託事業者穴吹エンタープライズ(株))087-844-3511

後援: 高松市・(一社)高松市コミュニティー連合会・高松市老人クラブ連合会・四国新聞社(申請中含む)

前売券 一般 1100円(当日 1500円)/(高校生以下 500円当日のみ) プレイガイド: 穴吹学園ホール・高松市役所生協

割引券: このチラシご持参の方は、大人一人 1100円で観賞いただけます。(5名様まで)

# 「団地でオモロイなあ…」 噂のコインロッカーや」

## 誰にも予測できないしゃべくりコメディが誕生!

実在の逃亡犯をモデルに“人間の業”を余すところなく表現し、多くの映画賞に輝いた傑作『顔』から16年。日本を代表する舞台女優・藤山直美と阪本順治監督が、再びタッグを組んだ! 待望の新作『団地』は、完全オリジナルの会話劇。さまざまな人生が交差する団地という“小宇宙”を舞台に、ごく平凡な夫婦の普通じゃない日常を、独特のユーモアで描きだす。稀代のコメディエンヌ・藤山直美の未知なる魅力を引き出した、まさに新境地の“人間関係コ

メディ」だ。絶妙な間合いで藤山の夫役を演じるのは、岸部一徳。二人と絡む自治会長夫婦は、石橋蓮司と大楠道代の名コンビ。阪本組の常連にして最強の“しゃべくりカルテット”がここに実現した。脇を固めるのは今もっとも旬な若手男優・斎藤工をはじめ、磨赤兒、宅間孝行、竹内都子、濱田マリなど芸達者たち——。飛び交うブラックな噂と妄想、やがて訪れる仰天の結末。その隙間から、人が生きていくことのオカシミと切なさがほろほろと零れ落ちてくる。

私はナニジンでも大丈夫、  
火星人も。  
山下ヒナ子  
(団地に越してきた平凡な主婦)

清治君が腐ってるだなんて…  
ありえないだろ!?  
行徳正三 (団地の自治会長)

効果きしめんです…  
日本語は難しい。本当です  
真城  
(まるで異星人のような青年)

白状しなさい、裏切り者!  
一部始終せんぶ。  
洗いざらい何もかも  
行徳君子  
(正三の妻、団地のゴミ管理人)

どうせ僕は人望ないんや!  
僕は団地から消えるんや  
山下清治  
(無職、元漢方薬局店主)

大阪近郊にある、古ぼけた団地。昭和の面影を残すその一角で、山下ヒナ子は、夫で元漢方薬局店主の清治とひっそりと暮らしていた。半年ほど前に店を閉め、引っ越してきたばかり。腰は低いけどどこか世を捨てた雰囲気、住民たちは好奇心を隠せない。調子のいい自治会長の行徳と、妻で“ゴミ監視役”の君子。クレーマーで次期会長を狙う吉住に、暇を持て余した奥さま連中。ときおり訪れる妙な立ち居振る舞いの青年・真城だけが、山下夫妻の抱えた過去を知っていた——。そんなある日、些細な出来事でヘソを曲げた清治が「僕は死んだことにしてくれ」と床下に隠れてしまう。夫の姿が団地から消えても、淡々とパートに通い続けるヒナ子の言動に、隣人たちの妄想は膨らむばかり。「もう殺されると思う…」。一人がつい口にしてしまった言葉をきっかけに、団地を覆った不安は一気にあらぬ方向へと走りだして……。

danchi-movie.com

脚本・監督: 阪本順治

藤山直美 岸部一徳 大楠道代 石橋蓮司 斎藤工 富浦智嗣 / 竹内都子 濱田マリ 原田麻由 滝裕可里 / 宅間孝行 小笠原弘児 / 三浦誠己 磨赤兒

製作総指揮: 木下直哉 プロデューサー: 武部由実子 菅野和佳奈 音楽: 安川午朗 音楽プロデューサー: 津島玄一 撮影: 大塚亮 照明: 杉本崇 美術: 原田清生 録音: 尾崎聡 編集: 菅嶋信一 スクリプター: 今村治子 装飾: 栗山愛

衣裳: 岩崎文男 ヘアメイク: 小沼みどり VFXプロデューサー: 西尾健太郎 助監督: 小野寺昭洋 製作担当: 松田一良 製作・配給: キノフィルムズ k.i.n.o. ©2016「団地」製作委員会 [2016年/日本/カラー/103分/ビスタサイズ/5.1ch]

f @danchi\_movie

三代続いた漢方薬の店を売り払い、団地へ越してきた清治とヒナ子夫妻。昼間から散歩ばかりの清治に団地の住人たちはあれこれと噂をしているようだが、ヒナ子はそんなことも気にせずパートに出かける毎日を送っていた。清治が散歩に出なくなり、ヒナ子の家にスーツ姿の若い男が出入りするようになると……